



平成 27 年 2 月 12 日

各 位

本社所在地 東京都新宿区北新宿二丁目 21 番 1 号  
会 社 名 健康コーポレーション株式会社  
代 表 者 代表取締役社長 瀬戸 健  
コード番号 2928 札幌証券取引所アンビシャス  
問合せ先 取 締 役 香西 哲雄  
電 話 番 号 03-5337-1337  
U R L <http://www.kenkoucorp.co.jp/>

## 中期経営計画「COMMIT 2020」策定に関するお知らせ

当社は、2020年度（2021年3月期）に向けた中期経営計画「COMMIT 2020」を策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 1. 中期経営計画「COMMIT 2020」策定の背景

当社グループは、創業以来、「豆乳クッキーダイエット」などの健康食品をはじめ、家庭用美顔器「エステナードソニック」、「どろ豆乳石鹸 どろあわわ」を主力商品とする美容関連商品をインターネット通信販売等を通じて販売・提供しており、最近ではパーソナルトレーニングジム「RIZAP（ライザップ）」事業を展開し、「美容」と「健康」をキーワードに、「夢・驚き・感動」のある商品・サービスを提供することで、健康を願う全ての人々の健康に貢献したいという考えのもと、業容を拡大してまいりました。

業容拡大に伴い戦略的企業再編を推進する中で2014年3月期からを再編、成長の5年間と位置付け、当社グループの今後の方向性と成長戦略を2013年12月に「中期ビジョン2018」として策定し、公表いたしました。その中で掲げておりましたビジョン『グループの中核である当社が、人生を豊かにする「自分投資」＝高付加価値商品・サービスの販売支援会社となる』に基づき以下の基本方針を社員一丸でのスピード感をもった取り組みにより、約1年での早期達成の道筋が見えてきております。

「中期ビジョン2018」基本方針（2013年12月策定）の振り返り

#### ①M&A戦略の推進：

- ◆当社による販売支援で成長が見込まれる事業ドメインへのM&Aを行い、グループ拡大の強化
- ◆当社を中心とした高付加価値サービス企業グループの形成

- ・2014年1月：SDエンターテイメント株式会社（旧株式会社ゲオディノス）のグループ会社化
- ・2014年4月：株式会社Xio（旧株式会社DropWave）のグループ会社化
- ・2014年5月：株式会社アンティローザのグループ会社化
- ・2014年12月：株式会社エーエーディのグループ会社化
- ・2015年2月：夢展望株式会社のグループ会社化に向けた資本業務提携契約締結

#### ②販売と運営の分離：

- ◆当社が広告宣伝（販売）を担い、グループ各社が事業運営に専念することで、サービス・人材教育の水準を高め、質の高い感動サービスを提供
- ◆当社をハブとしたグループ間連携を強化し、収益の極大化

- ・2014年10月：当社メディアマーケティング部の組織体制の見直しにより、グループ全体へのマーケティング支援を開始。マーケティング関連部署を通販事業部署から独立させ、様々なマーケティングノウハウを持つ人材を採用。グループマーケティング支援として、アパレル、雑貨のグループ会社のマーケティング支援を開始

#### ③「自分投資」ブランドの確立

- ◆人生を豊かにするための「自分投資」＝高付加価値商品・サービスを提供するグループブランドの確立
- ◆当社は広告宣伝を主とした販売支援会社としてのブランドを確立
- ・「自分投資」を促進する企業のM&A推進により、グループ全体のブランドを確立
- ・RIZAPの広告プロデュースの成功

「中期ビジョン2018」を早期達成したことで確立した成長基盤をさらに強化し、自己投資産業グローバルNo.1ブランドとなるべく、より具体性をもち発展させた実行計画ベースでの中期経営計画「COMMIT 2020」を策定いたしました。

## 2. 中期経営計画「COMMIT 2020」の内容

### (1) 経営目標

「自己投資産業グローバルNo.1ブランド」となる。

### (2) 個別戦略

#### ①医療分野への進出

- ◆高度医療知識と当社ノウハウの融合による新たなサービスの創出
- ◆医療機関の患者・受診者様に向けた健康サービスの提供
- ◆健康寿命延伸

#### ②海外への本格進出

- ◆RIZAPを軸に海外進出を加速
- ◆北米/欧州/アジア/中東での展開
- ◆進出地域ブランド認知70%超を目指す

#### ③成長基盤の一層の強化

- ◆マーケティング戦略強化による顧客基盤の拡大
- ◆高付加価値化により、生涯にわたって顧客に利用して頂けるサービスを提供
- ◆経営基盤の継続強化

### (3) グループ売上・営業利益の数値目標

- 2016年度（2017年3月期）**連結売上高1,000億円、営業利益100億円**
- 2020年度（2021年3月期）**連結売上高3,000億円、営業利益350億円**

以 上